

2019年

5月11日(土)・12日(日)

港のある街は他の都市と比べて異なった発展過程があります。河川港として成立した新潟の街はどのような発展を遂げて来たのだろうか。北前船の寄港地として、幕末の開港五港として、戦中の大陸への玄関口として。時代時代の社会背景を写し出し、新潟港は単なる物流拠点ではなく商業都市として独自の気風と文化を育み、新潟ならではの「日和らい」という言葉も生まれている。これらの関係性を明らかにし、これからの都市新潟の課題と将来像を港を切り口に考えてみたい。また北陸他県との比較のなかでどのような姿が見えて来るだろうか。

1日目

5月11日(土)

13:00 受付

13:10 フォーラム

「港のある街 新潟の歴史的特性と未来を考える」

会場：新潟市歴史博物館みなとぴあ2階セミナー室1
新潟市中央区柳島町2丁目10 電話 025-225-6111
(付属無料駐車場有り)

13:10 挨拶

13:15 みなと報告 上山 寛氏 (JUDI新潟)

13:30 基調講演 石井 洋司氏 (NPO法人新潟みなとクラブ理事長)

14:30 パネルディスカッション

コーディネーター：水野 一郎氏 (金沢工業大学教授・JUDI会員)
パネラー：石井 洋司氏 (NPO法人新潟みなとクラブ理事長)
柳原 恭順氏 ((株)三四五建築設計・JUDI会員)
木谷 弘司氏 (金沢市役所・JUDI会員)
辻 隆治氏 ((株)サンワコン・JUDI会員)

16:10 フォーラム終了

16:10 現地見学

旧新潟税関・みなとぴあ(新潟市歴史博物館)他

18:15 見学終了

19:00 交流会

会場：未定
会費：5,000円程度(事前申込が必要です)

2日目

5月12日(日)

9:30 現地見学(新発田市)

集合場所：清水園前駐車場 ※裏面の地図をご参照下さい。
寺町通り→清水園→足軽長屋→大倉喜八郎ゆかりの碑

11:20 市島酒造見学

12:10 昼食「豊谷殿」(1,500円)

13:15 解散

港のある街

新潟の歴史的特性と
未来を考える



旧新潟税関

参加費：無料（交流会参加費：5,000円程度）

フォーラム定員：30名

お問い合わせ：都市環境デザイン会議北陸ブロック

担当：小見（エヌシーイー株式会社内）

TEL：025-285-8540

FAX：025-285-3531

E-Mail：N-Komi@nceinc.co.jp

都市環境デザイン会議（JUDI）とは…

わが国の都市環境デザインを取り巻く諸問題を解決し、より良い都市環境を形成していくために、都市環境デザインに関わる多様な分野や立場の人々の拠り所となり、またネットワークの構築や情報交換の基盤となる新しい組織として、1991年5月に設立されました。

<http://www.judi.gr.jp/>

2日目 集合場所

清水園前駐車場

新発田市大栄町7丁目9-32



■お車でのアクセス

新潟市街から 約45分

日本海東北自動車道「聖籠新発田IC」から 約15分

JR新発田駅から 約5分

都市環境デザイン会議 in 新潟 2019 参加申込書（一般用）

都市環境デザイン会議 北陸ブロック事務局

TEL 025-285-8540

担当：小見（エヌシーイー株式会社内）

FAX **025-285-3531**

FAXの場合：下記に必要事項をご記入のうえ、そのまま送信してください。

E-mailの場合：下記の内容を記載して、N-Komi@nceinc.co.jpへ送信してください。

		5/11（土）			5/12（日）	
		フォーラム	現地見学	交流会	現地見学	昼食
お名前	所属（団体名・お勤め先・学校名等）	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
	TEL					
お名前	所属（団体名・お勤め先・学校名等）	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
	TEL					
お名前	所属（団体名・お勤め先・学校名等）	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠	出・欠
	TEL					